



2018 年度第 1 回オープンキャンパス開催

7月15日(日)、2018年度第1回オープンキャンパスを開催しました。今年も県内外から過去最高の参加者数、798名の生徒さんと保護者の方々にお集まりいただきました。

大講義室をメイン会場に、3ヶ所の講義室をサテライト会場にして、在学生の司会進行のもと、全体説明会を行いました。中山欽吾学長より「過去最高の参加者数にありがたいと思うと同時に身が引き締まる思いです。本学に入学して後悔することは絶対させません。ぜひ一緒に勉強しましょう。」と歓迎の挨拶を贈りました。

国際総合学科では、学科紹介に加え、在学生によるキャンパスライブ紹介、ネイティブ教員によるミニ講義、個別相談会などが催されました。



「第 38 回大分国際車いすマラソン大会」 第 1 回事前研修に参加

7月14日(土)、第38回大分国際車いすマラソン大会の学生通訳ボランティアとして海外選手のサポートをする本学科の学生25名が第1回目の事前研修に参加しました。

今年の大会は11月17日~18日に開催される予定です。その事前研修として、学生たちは車いす(デイリーチェアとレーサー)の運び方や障がいを持つアスリートの方々のサポートの仕方などについて指導を受けました。

指導していただいたのは、田ノ浦の国道沿いで年中練習している県内の選手の方々と通訳ボランティア会 Can-do のメンバーの皆さまです。暑い中たいへんでしたが、本番の活動に向けての貴重な経験となりました。



授業紹介「日本の伝統文化」で茶道体験

7月24日(火)、国際総合学科 長福香菜専任講師の「日本の伝統文化」に本学茶道サークルの指導を務める久々宮宗泰裏千家師範を招き茶道の学習を行いました。

茶道サークル所属の熊本綾音さん(国際総合学科2年)と国際総合学科実習助手の高畑理夏さんによる立礼式(テーブルと椅子でお茶を楽しむスタイル)のお点前の実演に合わせ、茶道の作法や歴史、道具について解説していただきました。



9月より新任の先生をお迎えしました 千賀 喜史 専任講師

経営学関連科目を担当する千賀と申します。これまで大学院で経営学を学びながら社会人経験を積んできました。自動車部品メーカーでは商品開発を中心とした営業職、スポーツ用品メーカーでは企業の社会的責任に関する業務、事業をPRする広報と宣伝、売り方を考えるマーケティングにたずさわってきました。趣味はテニスと空手です。経営学は企業の行動を解明する身近な学問です。実践をキーワードに皆さんに興味をもってもらい理解への一助になりたいと考えています。



中野 芳彦 専任講師

はじめまして。秋からフランス関連の科目を担当する中野です。ミュージカルでも有名な『レ・ミゼラブル』の作家、ヴィクトル・ユゴーが専門です。名古屋市で生まれ、西宮や東京そしてパリで勉強してきました。学生時代、グリークラブの演奏旅行ではじめてソロを歌ったのがNHK大分放送局なので、九州のなかでも大分はとくに思い出深い場所です。言葉の勉強には終わりがありません。そのはじめの一歩を手助けできたら嬉しいです。



国際総合学科 Facebook ページ



<https://www.facebook.com/geitanglobal/>





韓国語学実習「釜山外国語大学」

8月7日(火)～8月26日(日)の3週間、釜山外国語大学において韓国語学実習が行われました。国際総合学科1年生16名が参加しました。3週間のプログラムでは、レベルごとに分けられた韓国語の授業の他、韓服(韓国の伝統衣装)・K-POPダンスの体験、韓国料理作りなど、様々な文化体験もできます。



【参加した学生の声】

3週間という期間だったので最初は不安もありましたが、この語学実習を通して海外の友達もたくさんできましたし、とても楽しい時間を過ごすことができました。韓国語の授業は、自分のレベルにあった授業を受けることが可能で、非常に良い環境で勉強することができます。また授業の他、韓国の文化体験や韓国人のパートナーとの交流も楽しみながら参加できます。関係者の皆さん、本当にありがとうございました。カムサハムニダ！(国際総合学科1年生 井本 愛梨)

ボルネオ植林研修に参加

NPO法人「緑の大地の会」が主催する、マレーシア・サラワク州にあるボルネオ島での植林ボランティアに8月15日～19日の渡航で国際総合学科の学生8名が参加しました。参加中はクチン市でホームステイをしながら、現地で熱帯雨林を管理する人々や、大分県から参加した社会人ボランティアの方々と共に植林活動を行いました。

「緑の大地の会」は熱帯雨林再生を主な目的とした植林活動を行っていると同時に、若者と社会人参加者との世代を超えた交流や国際交流にも力を注がれています。学生たちは海外ボランティアに参加することで、学生のうちにしかできない貴重な経験をしてきたことでしょう。この経験が何かの形で将来に活かされることが期待されます。



卒業研究(ゼミナール)の研修旅行

国際総合学科2年の卒業研究ゼミナールでは、毎年ゼミごとに国内外へ研修旅行に行くことがあります。今年は夏季休みを利用して、中国研究の許ゼミとイギリス研究の大木ゼミは香港へ、観光学研究の宮野ゼミは台湾へ行きました。



韓国語スピーチ大会で受賞

8月18日(土)に開催された大分県日韓親善協会主催の第21回韓国語スピーチ大会(一般・大学生の部)に、本学科の2年生が参加し、それぞれ最優秀賞(国際総合学科2年:丹生千晶さん)と優秀賞(国際総合学科2年:竹本千歩実さん)を受賞しました！



退職される先生へ贈る言葉

8月末をもって、植村修一教授が退職されました。

学科を代表して、学科長の疇谷先生よりメッセージをいただきました。



植村先生は、日銀マンとしての貴重なご体験に基づいた講義や指導で学生に刺激を与える一方で、キャンパスを飛び出し、「伝説の」ヨーロッパ講座、テレビ・ラジオの御出演、ご著書の刊行など、マルチな才能を発揮、まさに芸短を駆け抜けた5年半でした。エネルギー若さを少し分けて頂きたいほどでした(笑)。ご退職後はご家族、愛犬、淡水魚と静かに暮らしたいとのことでしたが、そのうち退屈の虫が騒ぎ出すことでしょう。さらなるご活躍をお祈りしております。

国際総合学科 学科長：疇谷憲洋

国際総合学科 Instagram ページ



<https://www.instagram.com/geitankokusai/>

